

骨 髪 爪 皮膚血管 脳  
コラーゲン

老化した細胞が入れ替わっていき、骨密度も低下して弱々しくなっていく。この鍵を握るのが「ケイ素」。いったいどんなものなのか。もしあなたが肉体の衰えを愁いでいるのなら、是非とも知っていただきたい。

枯れていく体を  
しっかり再生！ ケイ素

ケイ素はこのアルミニウム

骨の老化とは別に、今、にわか問題視されているのが脳の老化。すなわち認知症である。その中でもアルツハイマー型の認知症で懸念されているのがアルミニウムの弊害。アルミニウム自体に、神経毒性をはじめ、様々な細胞毒性があることは周知の事実だが、私たちは水道水やアルミ鍋などからごく微量ながらアルミニウムを摂取している。これが長年のうちに蓄積されて脳の萎縮を引き起こすと疑われているのだ。

海外では認知症の改善も期待されている「ケイ素」

を蒸留したもの。100mlのボトルに詰め込まれていて1日10滴（約1ml）ほどで必要量のケイ素が補給できる。骨粗鬆症の場合、15〜20滴ほど飲むのがおススメだとか。開発には国立大学との共同研究の末、7年の歳月を要し特許を取得（特許番号4564076号）している。ほぼ無味無臭のため、三田村さんのように牛乳にたらしたり、温かいお味噌汁やお茶に数滴ずつ入れて飲んでもいい。なお、ケイ素は厚生労働省でも健康を損なうおそれのない安全な元素としている。

現在のケイ素水の濃縮液は「仙華」の名前で、高知県の株式会社ハイパワーセンサーが取り扱っており、通信販売でも購入可能（☎0120・05・8180/9〜17時）。

また、高知県で四万十川源流の天然ミネラル水500mlに、ケイ素濃縮液を1ml含有した「ケイ素水センカ」を官民一体となって坂本龍馬やよさこい鳴子踊りのように、日本中に広めようとしているそう。

ハイパワーセンサーでは、ケイ素水の濃縮液「仙華」100ml（約2〜3ヶ月分）本体価格9千167円（税込9千9百円）を買えば、このケイ素水入り四万十天然水500mlを2本プレゼント。

健康で若々しい肉体を取り戻したいと願うなら、ケイ素のチカラに身を託してみる価値はありそうだ。

肉体を紡ぐ糸  
「ケイ素」とは？

私たちの体は約60兆個の細胞から成り立っている。これらの細胞の大多数は新陳代謝によって古い細胞と新しい細胞が入れ替わっているが、年齢とともに皮膚や軟骨、筋膜の細胞からはコラーゲン、骨からはカルシウムといった栄養素が抜け落ち、体の各部は細胞自体が弱くなってしまふ。また、ケイ素は体内でコラーゲンを作るときに絶対に必要な元素。

もっともこれらの栄養素は普段の食事から十分に補給しているはず。にもかかわらず、明らかに皮膚がたるんだり、骨密度が低下して骨がもろくなってしまうのは、体内のケイ素が不足しているのが原因なのだ。

ケイ素はもともと私たちの体の中にあるお馴染みの元素だが、端的に説明すると、コラーゲンやカルシウムを、各細胞に運んで定着させる役目を担っている。つまりケイ素がなければいかなる栄養素も身にはならない。素敵な布地をそろえても糸がなければ服を作れないように、皮膚も骨もケイ素という糸があつて初めて形を成すのである。



チカラ

「寝ているときにひんぱんに足がつつて、とび起きるようになったのは5、6年前でした。お医者さんに行ったら骨密度が低いのが原因だと指摘されたんです」（三田村恵子さん69歳）

骨がスカスカになってもろくなる骨密度の低下は、足腰の筋肉に負担が大きくなるため、筋肉の痙攣が起る。これがいわゆる「こむら返り」の正体。

骨密度が70%以下

こむら返りは骨密度低下のサイン

「寝ているときにひんぱんに足がつつて、とび起きるようになったのは5、6年前でした。お医者さんに行ったら骨密度が低いのが原因だと指摘されたんです」（三田村恵子さん69歳）

になると骨粗鬆症と診断される。骨折しやすくなり、なかなか元通りにならないため、高齢者の場合はそのまま寝たきりになる人も多い。

高齢化の進む日本では1千300万人が骨粗鬆症と言われ、その8割は女性。これは女性ホルモンの減少に伴い、いつそう骨が形成されにくくなるため。

また、骨を形成するカルシウムは常に骨から吸い取られ、血中にまわって体の随所に配られている。したがってカルシウムをこまめに摂ることが必要となる。

「私もカルシウムを毎日摂るように言われて牛乳を飲むようになったが、なかなか骨密度は上がらないまま、ついには昼間も突然ふくらはぎや股関節が痛むようになって困り果てていました」（三田村さん）

ところが、牛乳にケイ素の濃縮液を数滴たらすようになった途端、見違えるように骨密度が上昇し、こむら返りもすっかり影を潜めたそう。

「不思議でした。病院でも30代並みの骨年齢だと太鼓判を押されて、シャカシャカ歩けるようになったばかりか、ジョギングまでこなせるようになったんですから」

飲み続けていくうちに肌にも弾力が蘇り、髪の毛や爪

までも艶やかに若々しくなってきたという。

「オンボロの体がリフトアップされたように、しっかりと見えた日まで若返ったんです」とケイ素に全幅の信頼を置いている。

ケイ素を効率的に補給できる裏技

近代細菌学の祖、ルイ・パスツール（フランス）は、130年前に「ケイ素は治療において偉大な役割を持つ」と予言しており、実際にはドイツでは50年前から骨粗鬆症や認知症など、老化に伴う細胞の衰えを防ぐためにケイ素を医療現場で用いているそう。

このように海外の医学界では、もはや常識のケイ素補給だが、具体的にケイ素を含む食品と言うと動物性ではホタテ、ホヤ、ササエ、レバー。植物性では玄米、あわ、豆類、ほうれん草、にんじん、スピナ、アルファルファなど。しかしこれらは含有量も限られており、衰えた肉体を再生するためには頼りない。

前出の三田村さんが骨密度上昇に用いたのは、ケイ素の濃縮液。この濃縮液は天然の水晶を1千650℃で49時間以上焼成し、その蒸気

**BIGBANG** 俺たち、人形じゃない! 韓国ファン旅行トラブル仰天真相 **事務所指令に不満爆発**

**林家正蔵** 51 **海老蔵** 36 **なんてただの暴れん坊!**

**梨園へ宣戦布告!**  
「真意、独占直撃」

7月22日号  
特別定価  
400円  
光文社

保釈の夜午後7時  
**薬物治療病室で**

元妻が誓った夫婦再生切りき看護55日

**女性自身** **白** **白** **白**  
「感動」 **大ファン** **最新** **100**  
「湯船につからない人は」  
「カナダの新常識事典 がんになりやすさ」  
**幸せと肥満は伝染るんです**

**ASKA** 56 **家族再会に涙**

**川島なお美** 53  
5年生存率50%...  
**死の恐怖を支えがん友** 73  
有村架純21女の友情つて



初心者でもよくわかる!  
**40歳からのサイバーお見合い**  
虎の巻  
ボケない&老けない  
**農家の桃ピシ**  
時短王子★有坂翔太の  
火を使わない  
**COOKING**

大正末期～昭和初期  
**モガの世界へ**  
浅井カヨさんに学ぶ「豊かな暮らし」

「ドゥル殺菌」はわずか3割...緊急告発!  
**安全な歯科医院はココ!!** 全国7千医院

悠仁が孤立、一転! 娘をお妃候補に  
小保方賢スエット&パーカ出勤発意地  
春良13kg減! 涙の肉体改造トホホ告白  
病院の内ゲバに子供も医者も殺された